(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 6年 6月 21日

愛知県知事殿

届出者

住 所 名古屋市中区丸の内1丁目14番13号 氏 名 株式会社錢高組名古屋支店 理事支店長 河野和彦

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 052-231-7324

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理 計画の実施状況を報告します。

 事業場の名称
 株式会社 錢高組 名古屋支店

 事業場の所在地名古屋市中区丸の内1丁目14番13号

 事業の種類総合工事業

| つ | 市 | 令和6年4月1日~令和7年3月31日

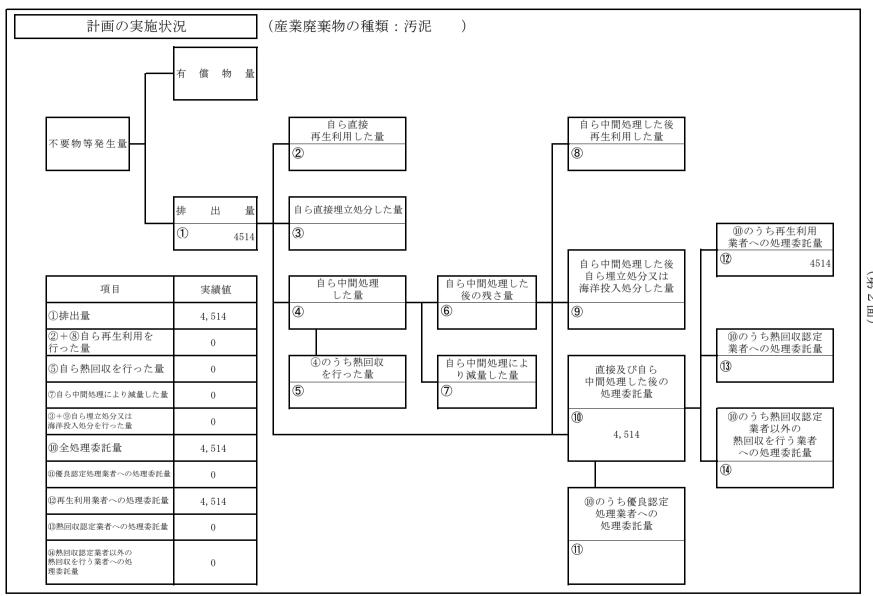
期

産業廃棄物処理計画における

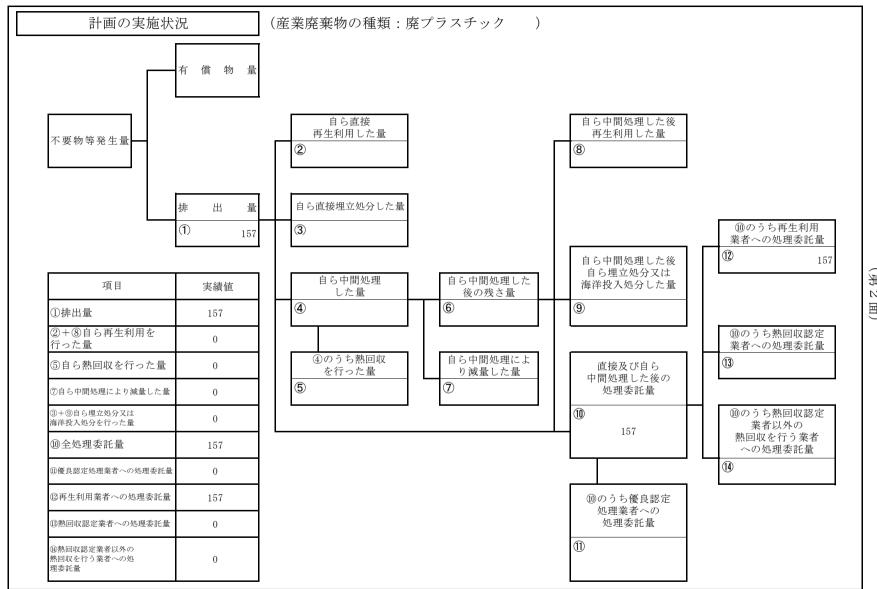
画

TANDA W.C. III DI WE					
項目		目標値		項目 目標値	
排	出	量	10, 000	t	全 処 理 委 託 量 10,000 t
自ら再産業	手生利用を 廃棄物の			t	優良認定処理業者への 処理 委託 量 t
	熱 回 収 を 彳 廃 乗 物 の			t	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量 10,000 t
	fl処理により減量 廃 棄 物 ♂			t	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量
海洋岩	埋 立 処 分 3 设 入 処 分 を ? 廃 乗 物 の	行う		t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への の 理 委 託 量
(事務処理	 捏欄				

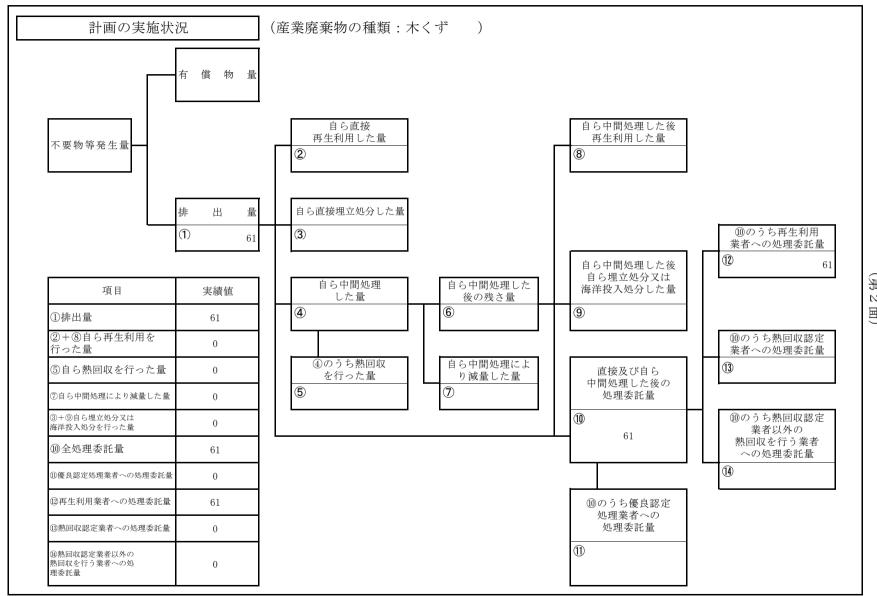
(日本工業規格 A列4番)



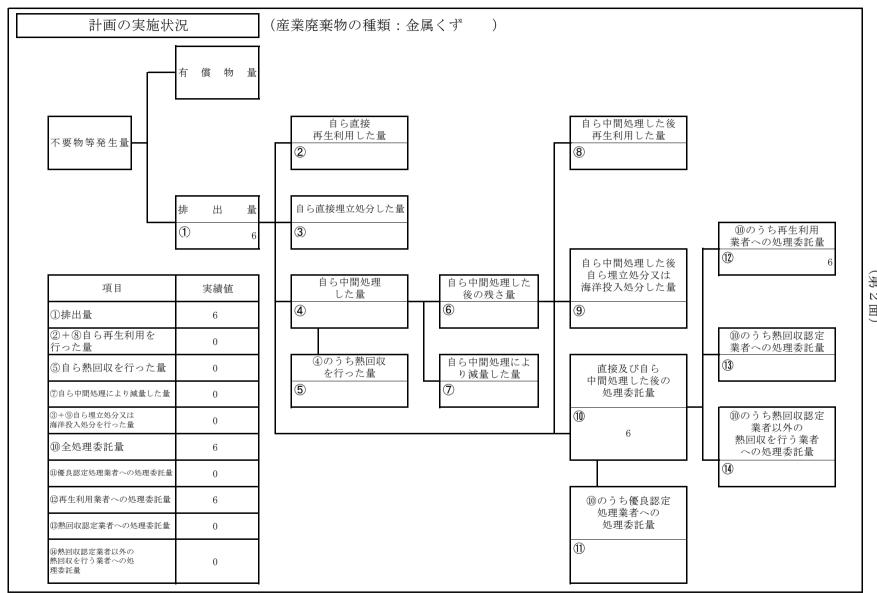




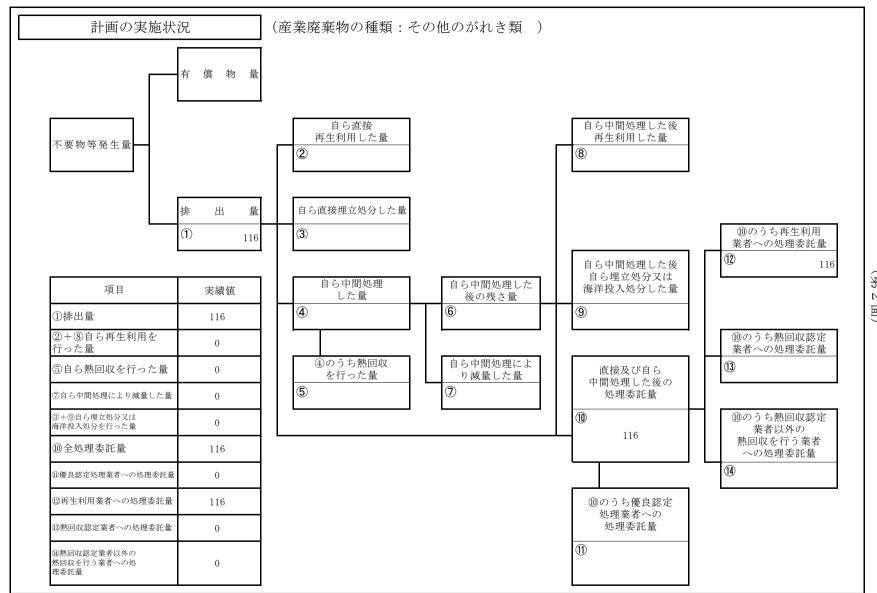




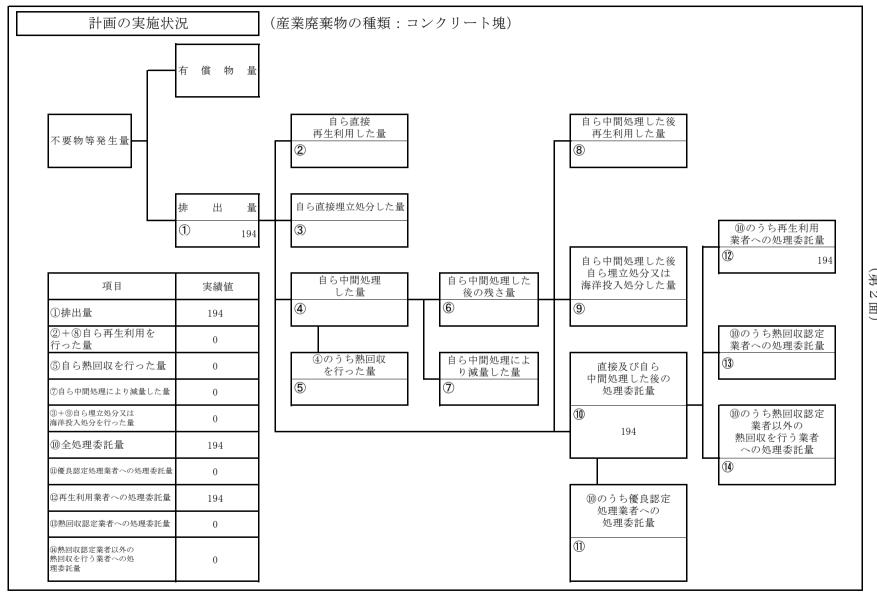




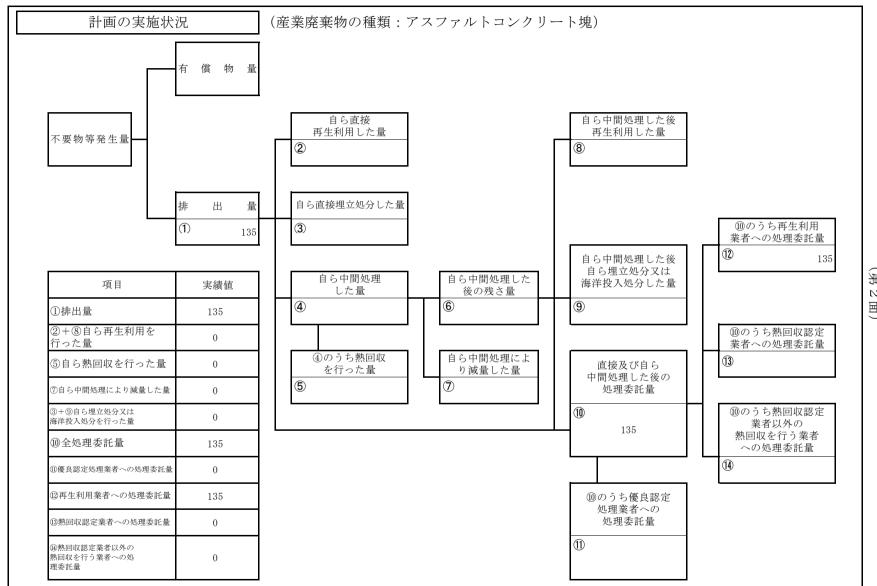




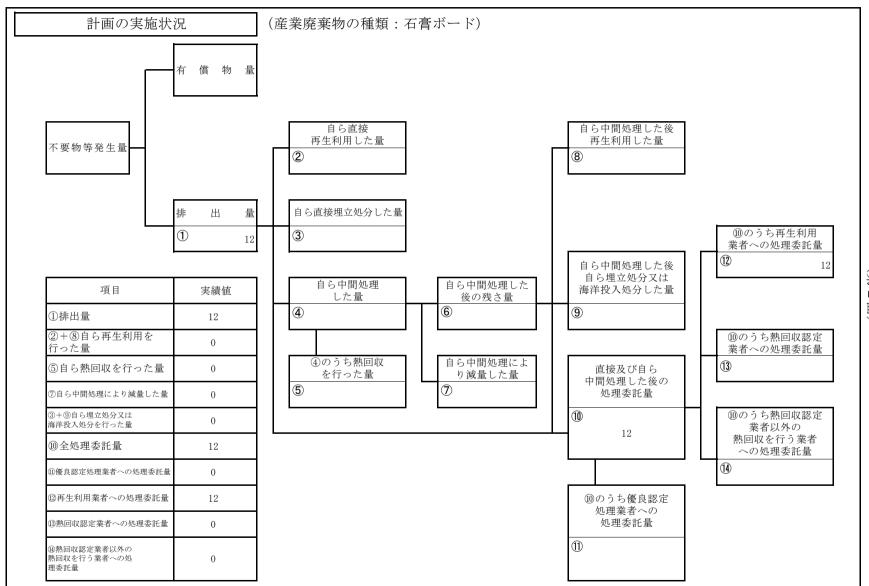




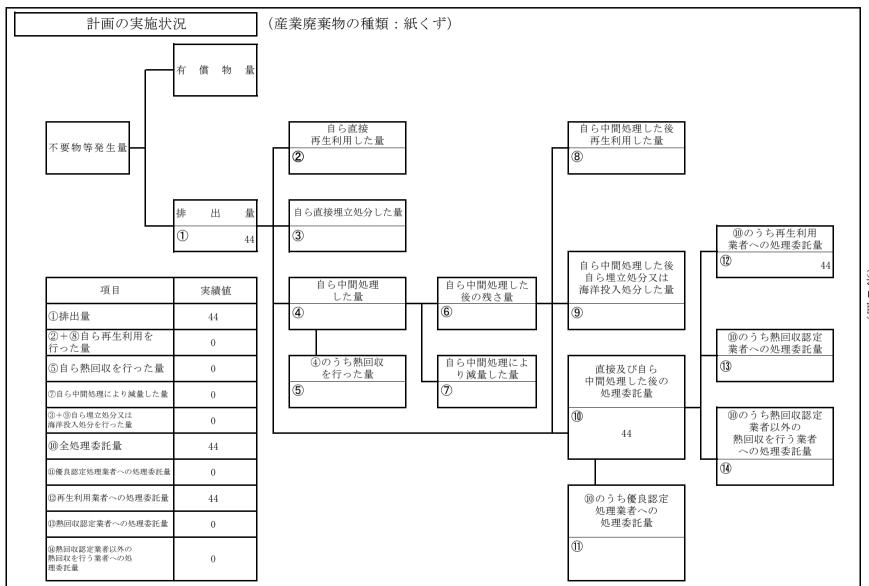




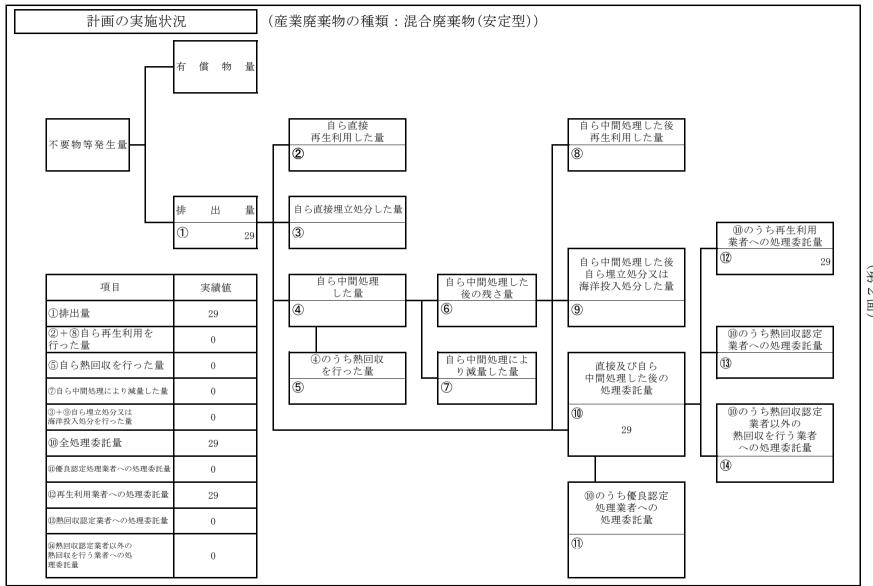












備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①~④の欄のそれぞれに、(1)から に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者 (廃棄物の処理及び清掃に関する法律施 第6条の11第2号に該当する者) への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者 (廃棄物の処理及び清掃に関する法 第15条の3の3第1項の認定を受けた者) である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者 焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値 入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産 棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。